

プレスリリース

<新製品>ファイファーバキューム社がロータリーベーンポンプ 「Pascal 2021 HW」を発売

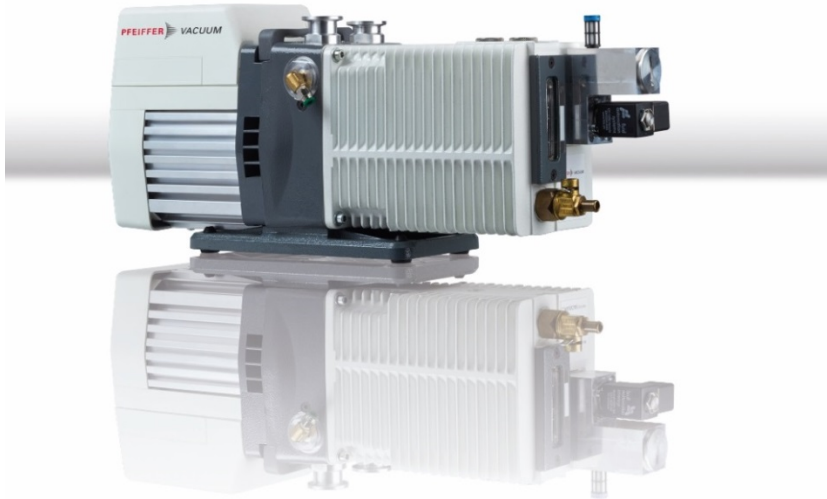
- クラス最高峰の蒸気処理能力
- 腐食性ガス雰囲気にも対応
- 省スペース、幅広い供給電圧仕様

アスラー(ドイツ)、2018年10月：ファイファーバキューム社からクラス最高峰の蒸気処理能力を有するロータリーベーンポンプ「Pascal 2021 HW」がリリースされます。本ポンプは、例えば低温滅菌や凍結乾燥のような多量の水蒸気が発生するプロセスに最適です。最適化されたガスバラストシステムにより、ポンプ内凝縮を大幅軽減、同等クラスの他モデルに比べ、多くの蒸気を処理することができます。また、本特長により、従来よりもポンプ・オイルの長寿命化が期待できます。

「Pascal 2021 HW」は過酸化水素等の腐食性物質への耐性も優れています。また、工夫されたポンプ温度管理機構により、起動後、数分で蒸気処理を発揮できます。更に、予期せぬ蒸気量が混入した場合に備え、ポンプ内機構部分への水分侵入を防ぐ安全装置も備えています。

オイルミストセパレーターやトラップ等の豊富なアクセサリーを組み合わせることにより、プロセスへの更なる最適化を図ることができます。また、非常にコンパクトなデザインは、ポンプ設置時の自在性、定期メンテナンス時にも優位性を発揮します。従来のPascalシリーズ同様、幅広い供給電圧対応単相モーターを採用することで、ほぼ全世界中でご使用いただくことを可能としています。

最後に、従来の Pascal シリーズ同様、優れたメンテナンス性により、ダウンタイムを最小限とすることが可能です。更に、プロセスに適したオイルを選択いただくことにより、ポンプの長寿命化、またメンテナンス間隔を延ばすことも可能です。



参考イメージ：ロータリーベーンポンプ「Pascal 2021 HW」

お問い合わせは…:

伯東株式会社 / ファイファーマキユーム社 日本総代理店

システムプロダクトカンパニー 営業二部

電話 03-3225-8938

<http://www.hakuto-vacuum.jp/>

ファイファーマキユーム社について

ファイファーマキユーム社は独国アスラーに本社を構え、1890年より最先端の真空機器、真空計測機器、真空分析機器の開発・製造を行なっている企業です。同社は、50年以上も前に世界で初めてのターボポンプを開発いたしました。それ以降、技術革新を進めこの分野におけるリーダーカンパニーとして、世界各国における半導体、分析、コーティング、産業、R&Dなどの多種多様な分野において、お客様に最適な真空環境をご提供しています。